

あつたか通信 8月号

～雑巾がけをする4歳児との会話から～

- 園長：「雑巾がけ、ごくろうさん、隅まで拭いてね」
A児：「隅は難しい。・・・真ん中を走るのがおもしろい」
園長：「せっかく拭くのだから・・・隅まで拭いてよ。」
B児：「ぼく 難しくないから 拭くよ」
園長：「そう、ありがとう 今日（のここの担当）は男の子？」
C児：「今日は男の子の当番」
園長：「そう、昨日は女の子だった。・・・当番制ね」
C児：「当番制って何？」
園長：「女の子、男の子などで交替する、順番に、ということ」
C児：「順番のことか」
園長：「おうちでも雑巾がけのお手伝いしてね」
D児：「頼まれないから・・・。してないわ～」
園長：「お母さんがお掃除の時、手伝ってよ」
D児：「わかった。手伝うわ」



頼もしい成長の4歳児。日々が成長の「証」。見守りながら、教え方の大切さを知らされる一面でした。

お手伝いは物の名前やしくみを覚えるとともに、子ども「生活する力」を育てます。ご家庭でもたくさんの経験ができるとうれいですね。